

# 第9回全国小学生フェンシング選手権大会

## 要 項

# スポーツくじ



主 催 (公社) 日本フェンシング協会  
主 管 栃木県フェンシング協会

※若干の変更が生じる場合がありますので予めご了承ください。

# 実 施 要 項

1. 主 催：(公社)日本フェンシング協会

2. 主 管：栃木県フェンシング協会

3. 協 賛：未定

4. 期 日：2023年9月2日(土)～9月3日(日)

5. 会 場：日環アリーナ栃木

〒321-0152 栃木県宇都宮市西川田 4-1-1

TEL 028-658-5900

6. 競技種目：

□小学3・4年生の部 男子/女子 フルーレ個人戦 参加人数制限なし

□小学5・6年生の部 男子/女子 フルーレ個人戦 (登録数の30%の出場制限を設ける)

□小学5・6年生の部 男子/女子 エペ・サーブル個人戦 参加人数制限なし

※小学5・6年生出場者は、フルーレ+エペまたはサーブルどちらか、2種目の参加が可能です。

7. 日 程(概略)

9月2日(土)	8:30	体育館開場 コール受付
	9:00～9:10 9:15～9:30 9:20 <u>10:00～終了まで</u>	DT 会議 審判会議 最終コール 【競技】 ○小学5・6年生の部 ・男子フルーレ 個人戦 ・女子エペ、女子サーブル個人戦 ○小学3・4年生の部 ・男子フルーレ 個人戦 試合終了後、表彰 ※但し、入場時間は状況により変更する場合がある。
9月3日(日)	8:30	体育館開場 コール受付
	9:00～9:10 9:15～9:30 9:20 <u>10:00～終了まで</u>	DT 会議 審判会議 最終コール 【競技】 ○小学5・6年生の部 ・女子フルーレ 個人戦 ・男子エペ、サーブル個人戦 ○小学3・4年生の部 ・女子 フルーレ 個人戦 試合終了後、表彰 ※ただし、入場時間は状況により変更する場合がある。

8. 参加資格

- 1) 全ての参加選手、ベンチ入り監督は2023年度(公社)日本フェンシング協会登録済みの者とする。各県出場資格に反映されるのは7月20日までの登録とする。
- 2) 全ての参加選手は、保護者および支部協会長の承認を得た小学生とする。
- 3) 海外からの参加は認めない。
- 4) 小学5・6年生の部フルーレ個人戦は、以下のいずれかの資格を得たものが参加できる。

①第24回東日本少年大会(フルーレ)の入賞者8名

※4年生以下の選手および辞退者がいても繰り上げない。

②各ブロックにおける出場資格(各ブロック推薦者人数は2023年3月17日「日本フェンシング協会サイトに掲載されているとおり」

各ブロックは、次表の人数以内の選手に、予選会または推薦等により参加資格を付与するものとする。  
各ブロックの出場者数表

ブロック名	2023年ブロック推薦者数(5・6年フルール)
	男子・女子
北海道	1人
東北	4人
関東	12人
北信越	4人
東海	4人
近畿	4人
中国	3人
四国	2人
九州	3人
計	37人

③ 各都道府県支部における出場資格

各支部は、2023年7月20日時点の当該クラス(小学生5・6フルールの部)の各支部登録者数の30%(切り上げ)以内の選手(日本協会ホームページに各支部の登録者の30%相当の人数を掲載する)に、予選競技会または推薦等により参加資格を付与するものとする。

④ (公社)日本フェンシング協会は開催県(栃木県)に5名の参加資格を付与する。

5) **小学5・6年エペ、サーブル種目**、小学3・4年生の部については、参加人数制限を設けない。

6) 監督・コーチは18才以上で(高校生は除く)日本フェンシング協会登録者。(登録証要携行)

当日、各種目ごとに所属先選手1名ではコーチ、または監督1名、2～3名まではコーチまたは監督2名の帯同、選手4～10名以上では最大3名迄、コーチ、監督の帯同を認める。

日にちをまたいで参加選手の総数でコーチを増やすことは出来ません。

コーチ、監督の方は大会前までに入場登録をお願いします。アリーナ内には登録した選手・コーチ・監督以外は入れません。事前登録が無い場合は入場出来ません。

事前登録はコーチ・監督登録 Google フォームにて入力し、8月29日(月)までに送信をお願い致します。

[第9回全国小学生大会監督・コーチ入場申請書 - Google フォーム](#)

9. **参加費** : 1種目 5,000円

※振込手数料は参加者負担とする。

10. **参加申込** : Web登録による参加申込みとする。

①申込期間 : 8月4日(金)～8月14日(月)までとする。

②Web登録による参加申込みは、8月14日(月)までに以下リンク先より申し込み手続きをする事。

<http://fencingsystem.jp/fes/>

※注意事項 :

1) 申込開始期日(8/4)以前での申込はできません。

大会申込み期日を過ぎてのエントリーは大会出場料の3倍の金額を支払えば認める。

但し、大会初日の1週間前までとする。支払いは大会前日までに行うこと。

2) 事前に協会登録を済ませた選手のみ登録が出来ます。

3) Webでの入力は、きちんと確認の上、完了してください。

※ 自動返信メールで内容に誤りがあった場合は、速やかにメールにてご連絡ください。

4) 詳しい協会登録・試合登録の方法は下記マニュアルを参照して下さい。

<http://fencingsystem.jp/fes/manual/>

③参加申込方法の手順は、以下となります。※協会登録を済ませていない場合は④へ

1) 「フェンシング登録サイト (<http://fencingsystem.jp/fes/>)」にログイン

2) 該当の団体の「管理」をクリック

3) 左側メニューの「試合登録」の中の「新規試合登録」をクリックし、該当の大会の「登録」をクリック

4) 出場する選手と種目を選択して「確認」をクリック

※ 事前に協会登録が済んでいない選手は表示されません。

※ 複数の種目に複数の選手を一括登録できます。

5) 「確認画面」にて申込内容を確認

6) お支払い方法を「クレジットカード」「銀行振込」から選択

7) 「クレジットカード」の場合は必要事項を入力して決済を完了

8) 「完了画面」が表示されると、Webでの試合登録が完了。

「銀行振込」の場合は速やかにお支払いをお願いします。

※ 試合登録は8/14までに行ってください。入金後の返金はいかなる場合も行わない。

※ 自動返信メールで登録内容を再確認してください。

※ 試合登録の領収証は「試合登録」の中の「登録状況確認・領収証」から一度だけダウンロードすることが出来ます。

④協会登録の手順は下記となります。

1) 「フェンシング登録サイト (<http://fencingsystem.jp/fes/>)」で、メールアドレスを入力しパスワードを発行。

2) 該当の団体の「管理」をクリック

3) 左側メニューの「協会登録」の中の「2022年度協会登録」をクリック。

4) 昨年度の会員を「検索」または「新規追加」して登録者リストを作る。

5) 「確認画面」にて申込内容を確認

6) お支払い方法を「クレジットカード」「銀行振込」から選択

7) 「クレジットカード」の場合は必要事項を入力して決済を完了

8) 「完了画面」が表示されると、協会登録が完了。

「銀行振込」の場合は、速やかにお支払いをお願いします。

※ 自動返信メールで登録内容を再確認してください。

※ 協会登録の領収証は「団体メンバー一覧」から一度だけダウンロードすることが出来ます。

問合せメールアドレスは下記の通りです。

[touroku@fencing-jpn.jp](mailto:touroku@fencing-jpn.jp) 登録事務局 宛て

※参加上の注意：

①参加選手は、大会における参加選手の写真及びデジタルデータについて、FJE または FJE が使用を許可した先が使用することを、了承するものとする。

②WEB 参加申込後、出場を辞退する場合は、当該出場種目開始日の 24 時間前までに、(公社) 日本フェンシング協会 事務局に対し文書 (郵送またはファクシミリ) にて申し出ること。

③申込後、いかなる事由があっても参加費は支払うこと。大会不参加の場合でも、大会参加費用はお支払頂きます。大会が中止になった場合は手数料 (千円) を差し引いて返却致します。

## 1.1. 表彰:

優勝者には賞状・優勝トロフィ・メダルを2・3位には賞状・メダルを、5位～8位に賞状を贈る。

本大会の小学5年・6年生の部フルーレ上位8名まで、エペ・サーブル各上位4名までの入賞者は、

(公社) 日本フェンシング協会が主催する海外派遣事業(研修)の候補選手として推薦する。但し、

今年度は新型コロナウイルス感染症の影響もあり、国内合宿を予定している。

## 1.2. 競技方法:

1) 試合規則 以下を除き FIE 試合規則に準ずる。

FIE 競技規則第1編第4章 選手の用具（武器－用具－衣服） 「選手の責務 t20-1 選手は、自己の責任のもとに、又、危険を覚悟で武器、用具、衣服を着けてフェンシングを行う。」の競技規則および、選手は自分が加害者または被害者となるあらゆる事故に対して、責任を持たなければならない事を十分に理解して試合に挑むこと。

※ ルール・審判委員会 2018年9月6日付け「胸部保護具他に関する規則適用について」2019年9月11日「電気サーブル用グローブに関する規定について」に準ずる。

## 2) 試合方法

○小学3・4年生 フルーレ個人戦 男/女	○プール戦とトーナメント方式でおこなう。 ・プール戦5本先取 ・小学3、4年生トーナメント戦は3分間2セットの8本先取とする。 ・小学5、6年生トーナメント戦は3分間2セットの10本先取とする。
○小学5・6年生 フルーレ個人戦 男/女	
○エペ・サーブル個人戦 男/女	

シード順および組合せは、主催者において実施する。  
参加者数等により、試合方法を変更する場合がある。

## 1.3. 武器用具装備：

- 1) F・I・E 競技規則第1編第4章 選手の装備：選手は、自己の責任において剣を持ち、用具、服装を着けて競技を行う。「自分の全責任の元に危険・災害に対して、武器・装具・服を着けて戦う。選手は、自分が加害者または被害者となるあらゆる事故に対して、責任を持たなければならない。」ことを理解して試合に臨むこと。
- 2) 用具は、2010年6月13日付け「競技における事故防止・安全管理について」及び2015年1月8日付け「マスクの安全基準改定について」を適用する。

<ul style="list-style-type: none"> <li>・350Nマスクも使用可。<u>二重ベルト付きマスクを着用する。二重ベルト無しは使用できない。</u></li> <li>フルーレはメタルピブ付きマスクを着用する。</li> <li>・FIE公認マーク付き800N胸当てを着用する。</li> <li>・350N以上のユニフォームを着用する。</li> <li>・小学3・4年の選手は、3号剣以下を使用すること。</li> <li>・小学5・6年の選手は5号剣以下を使用すること。</li> <li>ブレードはFIE公認でなくても使用できる。</li> <li>・ボディークードは透明プラグでなくても使用できる。</li> <li>・エペ剣ソケットではワイヤーの通り道が2穴でなくても使用できる。</li> <li>・サーブルグローブは新ルールグローブを着用する事を推奨する。</li> </ul> <p><u>※全種目プラスチック製チェストプロテクターを使用できる。</u> <u>女子フルーレはソフトカバー着用を推奨する。</u> <u>男子は全種目でチェストプロテクターは任意とする。</u></p>
---

## 3) その他

- ①ストッキングは、白色の膝の出ない長めのものを使用すること。
- ②ゼッケンを図のように作成し、各自後ろ足膝の上、外側に必ずつけること。姓を男子は黒字、女子は赤字でピスト係が判別できるように記入し、同一校、クラブに同姓の者がいる場合は識別できるまで名をつける。付けていない場合はイエローカードを付加する。

ゼッケン	姓 名
	学校又はクラブ名

## 4) 用具検査 事前の用具検査は行わない。

審判員は、試合開始前にピスト上で選手のユニフォーム・プロテクター・マスク等の劣化やほころび等を確認する。その際、劣化やほころび等があると認められた場合、選手はイエローカードの警告を受け、適正なものに交換しなければならない。

14. **安全管理**：参加者は競技会の全般における安全管理については、特に留意して臨むこと。

- ①各選手には主催者が競技会における傷害保険をかける。
- ②各選手は事前にスポーツ傷害保険等の保険に加入することが望ましい。
- ③コーチ等がベスト型プロテクターでレッスンを取る際には、ユニフォーム等を着用し練習を行うこと。ベスト型プロテクターのための練習は認めない。ただし、半袖付きプロテクターでのレッスンはこの限りではない。

◎試合中のケガについての責任は、主催者では負いかねますので、ご了承の上申し込んでください。

以 上